

6月の保健行事

6月の当番医

6月13日 高橋整形外科クリニック ☎854-2222 6月27日 児玉クリニック ☎855-4700
 6月20日 はまもと皮ふ科 ☎855-2662 7月4日 藤田小児科医院 ☎854-0707

※電話番号、特に局番をよくお確かめの上、おかけください。

※急な当番医の変更があった場合は記載と異なることがありますのでご了承ください。

行事	月日等	場所	時間	内容
スマイルキッズ。 ☎健康課☎855-1755	11日(金)	中央地域健康センター	10:00~11:30	栄養教室
	25日(金)		15:00~16:30	ジャンボリンで遊びましょう。
1歳6ヵ月児健康診査	11日(金)	町民会館	(受付時間)	☎平成20年8月1日~11月30日生まれの人(個別通知します)
	24日(木)	西部地域健康センター	13:00~13:30	
すくすくクラブ (育児相談)	15日(火)	町民会館	10:00~11:30	☎2ヵ月ごろ~未就学児 保健師等による乳幼児の身体測定、母乳やミルク、離乳食などの栄養相談、発育発達や子育て等の相談に応じます。(母子健康手帳をご持参ください)
	22日(火)	東部地域健康センター	13:30~15:00	
	7月7日(水)	中央ふれあい館		
母親学級	17日(木)	中央地域健康センター	(受付時間)	歯科医師による無料の歯科検診、歯科相談、ブラッシングなど歯の衛生について。(歯ブラシ、母子健康手帳をご持参ください)
			13:15~13:30 (実施時間)	
健康相談	21日(月)	西部地域健康センター	13:30~15:00	血圧測定、検尿、母子健康手帳の交付のほか、保健師や栄養士が個別に健康相談に応じます。(健康手帳をお持ちの方は、ご持参ください)
	28日(月)	東部地域健康センター		
	7月7日(水)	中央ふれあい館		
健康教室	28日(月)	東部地域健康センター	(受付時間)	ノルデックウォーキング体験教室 ☎40人 ☎6月21日(月)までに健康課へ
			9:45~10:00 (実施時間)	
乳児健康診査	7月8日(木)	西部地域健康センター	(受付時間)	☎平成22年1月1日~4月30日生まれの人(個別通知します) ※平成22年度保健事業計画表の実施日と変更有
	7月16日(金)	東部地域健康センター	13:00~13:30	
両親学級	7月11日(日)	中央地域健康センター	(受付時間)	沐浴実習、お父さんの妊婦体験、お産のお話など。ご家族で参加してください。
			9:45~10:00 (実施時間)	
			10:00~12:00	

※広報「くまの」では、町民の皆さんのお宅に広報が届くまでの期間を考慮して、おおむね発行月の11日以降から翌月10日までの行事のお知らせを掲載しています。



大切な歯をいつまでも守るために



歯周病は年齢とともに増加する病気ですが、若い世代も無縁ではなく、炎症など軽いものを含めると、10歳代の多くの人が、20歳代は半数以上が、さらに30歳代以上になると、8割以上の人にありという報告もあります。

歯周病は、歯ぐきに歯垢(細菌の塊)がへばりつくことから始まります。歯垢は、食べかすなどを栄養として増え、やがて、炎症を起すと歯周炎を発症します。この段階で治療すると初期の段階で歯周病が防げるのですが、自覚症状がないため、気付かずに歯周病が進行します。炎症が歯ぐきの内部まで及ぶと、歯と歯ぐきの間に歯周ポケットができ、さらに進むと歯がぐらぐらしたり抜けたりします。

●歯周病から歯を守るためには

①日ごろの歯みがきで歯垢を取ることで大切です。歯垢を取ることで歯肉の炎症が改善できます。さらに歯みがきのマッサージュ効果で自然に治る力を高めます。歯ブラシは歯に毛先を軽くあて、横方向に小刻みに10~30回ずつ動かすのが基本動作です。歯と歯の間など歯ブラシが届きにくい部分は、歯間ブラシやデンタルフロスを使いましょう。

②定期的に歯科医に診てもらいましょう。毎日しっかり歯みがきをしていても限界があります。トラブルを早期に発見できるようにしましょう。

●町の住民健診(集団)では、歯周疾患検診を行っています

歯科医師による診察と歯科衛生士による歯科相談を行います。歯並びにあった手入れの仕方や入れ歯があつた歯と口の手入れ方法なども知ることができます。

▽平成21年度の状況

平成21年度に歯周疾患検診を受診した人は196人(住民健診受診者全体の5.4%)でした。そのうち、歯肉の状態が健全と判定された人は61%で、歯肉に何らかの異常がある人が39%、そのうち57%の人に歯周ポケットがあると判定されました。さらに、受診者の83.7%の人が歯科医院への受診を勧められました。歯科医院受診のきっかけにもなる大切な検診です。がん検診などと併せて受けましょう。

詳しくは、「熊野町住民健診(集団)のご案内」をご覧ください。

☎健康課☎855・1755

くまの歌壇

呉歌人協会会長 山本 敦治 選

今月の歌壇賞

一羽翔ち群翔つ鳥の羽音して
桜咲く春被爆の街に 進藤 隼美

【講評】
一羽が飛立てば、続いて「群翔つ」という実景の把握、更にはその羽音に呼応することく桜が咲くという感覚は新鮮。被爆の街が生き生きとしているようである。

入選作品

飛龍かと見紛ふとき空高く 大杉 徳子
うねり登れる朝霧の帯 渡邊 京子
艶やかに若葉のゆれて風薫る 林 幸子
五匹連ねて鯉空に舞う 中井 千代子
休耕田くさむす風の夕涼し 小川 豊子
白さきの二羽舞いすぎさりし 北木 邦子
吠えつ、も主待つ小犬に雪しきり 田中 洋子
短かきひもを一ぱいに飛ぶ 信
誘われて輪の中に入り手を繋ぐ 信
かごめかごめ後ろの正面だあれ 信
春雨に高野の森は静まりて 信
異宗の我をも深く抱きしむ 信
買い替えし洗濯機ともこれからは 信
長生き競争ゴール霞めど 信

皆さんからの短歌を募集(1人2作品まで)。住所、氏名、年齢、連絡先を記載の上、平成22年6月18日(金)までに総務課必着。応募方法は不問。Eメールのタイトルは「短歌俳句係」。

☎・☎731・4292 熊野町中溝一丁目1番1号 総務情報推進グループ (joho@townkunahiroshima.jp) ☎820・56001

日本脳炎予防接種(第1期)の積極的な接種勧奨について

日本脳炎の定期予防接種について、平成17年5月の厚生労働省の勧告により、積極的な接種勧奨を控えていましたが、平成22年度は、満3歳の人に対する初回接種について、積極的な勧奨が再開されました。

平成22年度に予定されているワクチンの供給量では、接種の機会を逃した人全員には接種できないため、今年度は、標準的な接種年齢(満3歳)に該当する人を対象に積極的な勧奨を行うことになりました。しかし、第1期の対象者(生後6ヵ月~90ヵ月未満の人)は公費で受けることができますので、接種について、かかりつけの医師にご相談ください。ただし、第2期の接種は行っていません。

また、接種機会を逃した人に対する接種機会の確保

については、今後、接種状況やワクチンの供給量などを勘案しながら機会を確保できるように検討していくことになっていきます。

☎健康課☎855・1755

女性特有がん 無料検診のお知らせ

無料検診の対象者には、クーポン券を郵送でお届けします。(詳しくは、クーポン券に添えてお届けする説明書をご覧ください)

☎子宮頸がん検診(20、25、30、35、40歳)、乳がん検診(40、45、50、55、60歳)

※4月20日時点で熊野町に住所を有し、本年3月31日の満年齢

▽受診先：住民健診、子育て応援イベントでの女性特有がん検診(10月30日(土)予定)、町指定の医療機関

☎健康課☎855・1755

平成22年度 住民健診 申込期限 6月30日(水)まで 必着